

一般質問

か伺います。

市長

奥州市の均衡ある発展、一体感の醸成を進めていきます。選挙公約の具現化はできるだけ速やかに実現をはからなければならぬと考えています。

質問

『有料指定ゴミ袋』導入は、袋に名前を書かせて、ゴミの出し方を監視・管理するためのものだつたと思います。個人情報保護法により、名前の記入を強要できない以上、旧水沢市が指定してない「レジ袋」や「市販の透明袋」と何ら変わりがありません。今レジ袋等に入れた上で、さらに指定袋に入れる等している方も多いです。CO₂削減やゴミの減量化、市民負担軽減の観点からも、指定袋とレジ袋等の選択制に改めるべきではないか伺います。



ゴミステーションの収集作業

て考えています。

※3R（スリーアール）：リデュース（reduce 廃棄物の発生抑制）、リユース（reuse 再使用）、リサイクル（recycle 再利用、再資源化）の頭文字をとった言葉。環境にできるだけ負荷をかけない循環型社会を形成するための重要な標語であり考え方。

で、その推進体制や財政的支援について伺います。また、まちづくりを進める上で、公民館と地区センターの役割分担についてどのように捉えているのか伺います。

市長

地域コミュニティ計画に基づいた活動に、行政が財政的に支援する、仮称「協働の地域づくり交付金」の創設を検討しているところです。また、地域課題を住民が主体的に解決していく体制づくりを支援していかたいと思います。

教育委員長

生涯にわたつての学びは、人づくりの大きな原動力であり、地域づくりやまちづくりにつながっているものと捉えています。地域の主体的活動を展開していく地区センターと、組織的教育活動を行う社会教育機関としての公民館は連携し、それぞれの特性を發揮し、生涯学習やまちづくりを推進していきます。

○地域自治の推進について
○シックスクール問題について
○地域自治の推進をはかる上



小野寺 隆夫

質問

地域自治の推進をはかる上

近年環境やゴミ排出について意識の醸成が大きく進んでおり、排出モラル、水切り等排出方法の工夫、3Rの取り組みにも意識が高くなっています。しかし少量排出者への対策や異なる排出方法の検討もしなければならないと思っています。ゴミ対策について思つています。ゴミ対策について、一定のルールのもとで指定ゴミ袋あるいは透明なレジ袋等の選択制の導入について

のみならず、TVOC測定を早期に実施し、校舎内の安全確認を行なうべきだつたと思います。これらのことを見訓に、現在シックスクール対策マニュアルを作成し、再発防止に努めています。

※TVOC：総揮発性有機化合物（TVOC）とは、個々の揮発性有機化合物の総和で、汚染濃度の水準を示します。



分散教室で授業を受ける胆沢第一小学校の児童たち

胆沢第一小学校で発生したシックスクール問題について、その対応について反省すべき点はなかつたか、また、教訓として学んだことは何かについて伺います。

教育委員長

児童が何らかの異常を訴えた時点で工事を一時中止し、原因調査をすべきでした。さらに工事完了後に行つた6物質の測定